

特定行為看護師の紹介

病棟や外来にて幅広く活動しております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



特定行為看護師とは

- チーム医療を推進し、看護師が役割をさらに発揮するため、2015年10月に厚生労働省が施行した「特定行為に関わる看護師の研修制度」によって生まれた名称です。
- 医師の手順書をもとに患者に直接特定行為を行うことを認められた看護師です。研修を修了した看護師には、患者さんの状態を見極め、タイムリーな対応をすることなどが期待されています。

透析管理モデル

4 階病棟
伊藤 真木子

特定行為区分研修で学習し修得した知識・技術を活かし、タイムリーで安全な透析治療・看護を提供できるよう努めています。



救急・集中ケアモデル

ICU
川西 美恵

動脈穿刺や人工呼吸器管理中の患者さんの設定変更などを行っています。タイムリーな対応が出来るよう医師との連携に努めます。



透析管理モデル

4 階病棟
石倉 忍

透析は一生付き合いしていく治療であり、何かと制限がある中でそれぞれのライフスタイルを一緒に考え、患者さんに寄り添い支援していきます。また安全な透析を実施するために邁進していきます。



術中管理モデル

手術室
柴田 朋恵

麻酔科医師と共に、手術を受ける患者さんの手術中の全身管理、手術後の痛みの管理を担当していきます。



外科術後病棟管理モデル

4 階病棟
宮坂 久美子

術後患者さんの補液調整やドレーン抜去、動脈穿刺、PICCの挿入などを行い、医師からのタスク・シフト/シェアを担っています。



【編集発行】  藤田医科大学ばんだね病院 地域医療連携センター

【発行年月日】 2023年8月31日

〒454-8509 名古屋市中川区尾頭橋3-6-10

TEL:052-321-8171(代表)052-323-5927・5918(地域医療連携センター直通)

FAX:052-323-5726(地域医療連携センター直通) <http://www.fujita-hu.ac.jp/HOSPITAL2/>



ばんだね ネットワーク

B a n t a n e N e t w o r k

42号

診療科・新任医師のご紹介

平素より当院との医療連携にご指導、ご支援を賜りまして誠にありがとうございます。

2023年4月 消化器内科へ武藤 久哲医師が赴任いたしました。医療連携室にて診療予約受付をいたしております。患者さんのご紹介をお待ちしております。

消化器内科

上部消化管、下部消化管、肝、胆、膵各分野の専門スタッフが、消化器疾患全般にわたって最新かつ高度な専門医療を提供しています。代表的な検査件数は上部消化管内視鏡検査2500件、下部消化管内視鏡検査1200件、腹部超音波検査3500件、ERCP300件などです。

腹部超音波検査では、肝臓の硬さを定量的に測定して慢性肝疾患の進行度を非侵襲的に評価しています。胆・膵系疾患においては総胆管結石や膵石に対して内視鏡的乳頭括約筋切開術ならびに結石除去術、経皮経肝胆道鏡下結石除去術を積極的に実施しており、体外衝撃波結石破砕療法も早期から導入しています。また、B型肝炎、C型肝炎に対して積極的に抗ウイルス療法を導入しています。

新任医師



講師 武藤 久哲 医師

- 専門分野：肝臓疾患
- 外 来 日：土曜日（医療連携室にて予約も可能です）

2009年に名古屋大学医学部を卒業し、2017年から名古屋大学医学部附属病院で肝臓疾患を中心に研鑽を積んでまいりました。ご存知の通り、生活習慣病を基盤とするNASHやアルコール性肝疾患が年々増加しております。精密検査が必要な際はぜひご紹介賜れば幸いです。

美容外来のご案内

美容外来は、様々な悩みに対し、美容皮膚科、美容外科両方の観点から、安全な手術・医療を提供致します。地域の美容クリニックと連携し、美容医療における合併症の治療などにも対応致します。他院にて提案された治療に対するセカンドオピニオンも行ってまいります。お気軽にご相談ください。

担当医師



美容外科
犬飼 麻妃 医師



美容皮膚科
准教授
秋田 浩孝 医師

外来診療

水曜日 9:00~12:00 (医療連携室にて予約も可能です)

緊急時は他の曜日にも対応可能ですが、手術などの状況により、対応できない場合もあります。病院代表電話までお問い合わせください。(TEL: 052-321-8171)

特徴

総合病院であることを活かし、適切な検査や治療を安全な環境で行います。また、必要時は入院にて治療を行うことが可能です。

診療内容

- ・各種形成術 (上眼瞼、下眼瞼、鼻、輪郭、乳房など)
- ・注入治療: ヒアルロン酸、ボトックスビスタ® (厚生省承認アラガン社製のみ取り扱い)
- ・脂肪注入
- ・レーザー治療 など

ご紹介いただける先生方へ

当院では、他院にて行った治療による合併症にも対応致します。ヒアルロン酸注入などにより発生した塞栓症に対しても治療を行っております。休診日に対応できない場合など、当院にて対応させていただきます。お気軽にご相談ください。

膵臓がんドックのご案内

すい臓がんドックの検診として、A.問診 B.腹部超音波 (飲水法) C.MRCP D.腫瘍 マーカー含む血液検査を行っています。膵臓はお腹の一番奥にある臓器で一般的な人間ドックでは すい臓がんはみつかりません。すい臓がんを早期に発見するにはMRIや特殊な超音波検査、すい臓がんの特異的な腫瘍マーカーの検査が必要となります。

MRIの中でもMRCP (MR胆管膵管撮影) は、体への負担もほとんどなく、早期のすい臓がんの検出に有用で膵管の狭窄や拡張の評価に有用です。またMRIに加えて、すい臓がんドックでは腹部超音波検査も一緒に行います。通常の腹部超音波では膵臓は大腸や胃の空気に隠れてしまい、非常に見にくいのですが、当院では大阪国際がんセンターで開発された飲水法を用いた超音波検査を行います。胃内にミルクティーなどを充満させることで通常では観察が困難な膵臓の尾部を詳細に観察します。検査は大阪国際がんセンターで実地 研修を受けた肝胆膵専門医師と検査技師によって行われます。

担当医師



准教授
加藤 宏之 医師

検査内容

- 問診
- 腹部超音波 (飲水法)
- MRCP
- 腫瘍マーカーを含む血液検査

検診料

47,000円 (税込み)

申込方法

病院代表電話までお問い合わせください。
(TEL: 052-321-8171)

